



統括責任者から作業員まで、全ての**情報発信実務者**に捧げる一冊

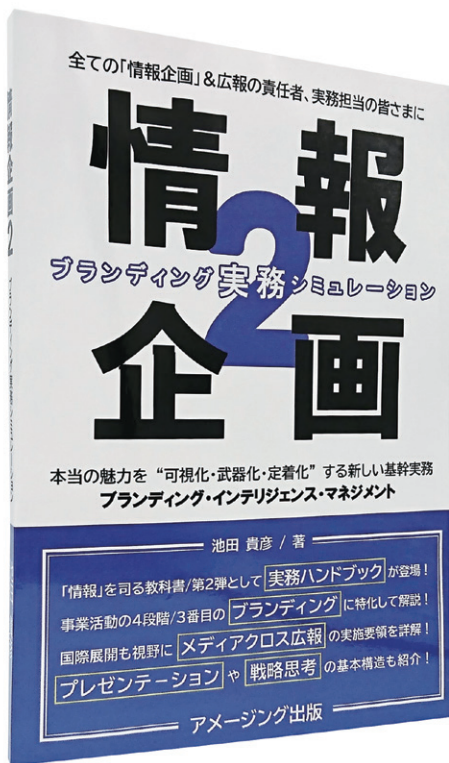
「情報」を創出する体系的な実施要領を公開

# 情報企画2

## ブランディング実務シミュレーション

本当の魅力を“可視化・武器化・定着化”する、経営と相即不離の基幹実務  
— ブランディング・インテリジェンス・マネジメント —

第1弾『情報企画』で紹介した「情報」創出の4段階（事業の可視化⇒実務の仕組化⇒ブランディング⇒顧客の育成）における3番目“ブランディング”の実務ハンドブックが登場!! 無形の経営資源（本当の魅力、企業DNA）を情報化・価値化・表出化して有形の「情報」と化し、集中一元管理する「情報資産」を運用して「メディアクロス広報」を展開する実務とその実施要領を徹底解説!!



### 内容構成

- 第1章 [原理編]: 「情報」のグランドデザイン  
書籍第1弾『情報企画』内の主要な原理原則を復習します。
- 第2章 [導入編]: 実務シミュレーション  
創業者のつもりで企業の源流となる「情報」から創出します。
- 第3章 [工程編]: 「情報企画」実務の3工程  
情報化・価値化・表出化という「情報」創出工程を学習します。
- 第4章 [創出編 I]: 単位情報の創出  
あらゆる「情報」を構成する5種類の単位情報を学習します。
- 第5章 [創出編 II]: 複合情報の創出  
単位情報を組み合わせて「情報」を創出する実施要領です。
- 第6章 [展開編]: 「メディアクロス広報」の展開  
「情報」リレーで顧客意識を誘導する広報の実施要領です。
- 第7章 [運用編]: 「情報資産」の運用  
「情報」を集約化・現地化する組織的運用の実施要領です。

### 著者紹介

**池田 貴彦** アヴァンサイト株式会社 代表取締役  
自流独創を貫く建設機械メーカー(株)技研製作所(東証一部)に28年間勤務し、国際事業を含む「情報企画」を主導的立場で推進。欧州現地法人技研ヨーロッパ代表取締役を経て2018年に独立、「情報企画」の確立と普及に取り組んでいる。

経営的視点の『情報企画』と実務的視点の『情報企画2』を合わせて読むと内容が立体的に把握できます。2冊一緒に**社員の自己啓発用教材**や**各種研修**でご活用ください。

Amazonのご購入サイト →

B5判変形 ペーパーバック 202ページ  
オンデマンド印刷 価格 1500円(税抜)



# アメージング出版

東京都中央区日本橋 3-2-14 2F www.amazing-adventure.net  
Tel.: 050-3575-2199 E-mail: info@amazing-adventure.net

— 想いを形に、そして必要とする人に届けられるように —

## 情報企画2 ブランディング実務シミュレーション

ブランディングとは、事業の魅力を「情報」という武器に体现し、顧客や社会に行使すること！つまり、効果的な武器を「情報企画」という製造工場で創出し、「情報資産」という武器弾薬庫で一元管理し、「メディアクロス広報」という作戦行動で戦略的・体系的に遂行する!! その全てのブランディング実務者に捧げる理論と実践、「ブランディング・インテリジェンス・マネジメント」の核心部分を詳しく解説した実務ハンドブック、“「情報」を司る教科書”待望の第2弾!!!

### 【主要な目次:全7章36節】

#### 第1章【原理編】:「情報」のグランドデザイン

- 1-1. 「情報」とは何か？
- 1-2. 「情報企画」とは何か？
- 1-3. 「情報企画」の実務構造とは？
- 1-4. 「情報企画」はなぜ必要なのか？
- 1-5. 「情報企画」者の実務心得とは？
- 1-6. 本質をつかむ戦略思考とは？

#### 第2章【導入編】:実務シミュレーション

- 2-1. 会社名、ドメイン名、ロゴ、エンブレム
- 2-2. 「事業図」、会社概要、代表者略歴
- 2-3. 商材の全体系（商材選択の道筋）
- 2-4. 事業の全体系（ビジネスプロセス）
- 2-5. フォントと語調の選択

#### 第3章【工程編】:「情報企画」実務の3工程

- 3-1. 「情報」を武器化する工程
- 3-2. 第1工程:情報化（商品力の確定）
- 3-3. 第2工程:価値化（説得力の強化）
- 3-4. 第3工程:表出化（誘導力の発動）

#### 第4章【創出編Ⅰ】:単位情報の創出

- 4-1. 5種類の単位情報
- 4-2. 単位情報①:名称・表題
- 4-3. 単位情報②:定義・標語
- 4-4. 単位情報③:画像・映像
- 4-5. 単位情報④:概要・要約
- 4-6. 単位情報⑤:説明・解説

#### 第5章【創出編Ⅱ】:複合情報の創出

- 5-1. 複合情報の5大要項
- 5-2. 要項①:方向性の異なる2種類の複合情報
- 5-3. 要項②:相手の意識を誘導する道筋
- 5-4. 要項③:重複の回避と意図的な繰り返し
- 5-5. 要項④:本質的な必然性が無い演出の排除
- 5-6. 要項⑤:複合情報を組み立てる“型”を構築

#### 第6章【展開編】:「メディアクロス広報」の展開

- 6-1. 「メディアクロス広報」とは何か？
- 6-2. 広報活動=「情報」リレー
- 6-3. 「情報」リレー司令部=ウェブサイト
- 6-4. ウェブサイトの構築方法
- 6-5. メディアの展開と連携

#### 第7章【運用編】:「情報資産」の運用

- 7-1. 「情報資産」の位置付け
- 7-2. 責任者として「情報」を集約化
- 7-3. 共有財産として「情報」を現地化
- 7-4. 協働体制の構築